



(一財)柏崎市スポーツ協会広報誌

2020年8月27日発行

編集●(一財)柏崎市スポーツ協会広報部 印刷●柏崎インサツ

世界で活躍が期待される選手!!

■セゾン情報システムズ 若林

緊急事態宣言の解除に伴い、私の練 習拠点の陸上競技場が制限付きです が、利用が可能になりました。近所の 坂道などでの練習は、思うようにでき ない部分もありましたが、オリンピック という目標をしっかりと見据え、より良 い練習内容を模索しながら取り組んで きました。また、今現在は、競技場が





使えますので、練習意欲も高まり、競技場でしかできない有意義な練習ができています。

延期が発表されていた今年の日本選手権は、開催が危ぶまれましたが、10月に新潟での開催 が発表されました。難しい状況ではありますが、地元開催の日本選手権で東京オリンピックの足 掛かりとなる結果を残せるように頑張りたいと思います。

】ブルボンKZ 稲場 悠介



ブルボンウォーターポロクラブ柏崎の稲場 悠介です。コロナウイルスの影響により練 習が出来ない日々が続いていましたが、7 月に入り本格的に活動を再開する事ができ、 プールでの練習が出来なかった分、今まで 以上にトレーニングに励んでいます。7月中 旬からは、日本代表での強化合宿も再開し、 またオリンピックに向けて始動しています。

オリンピックが1年延期され、また新たに

準備期間が増えて、より一層チームとしても個人としても成長できるチャンスだと思います。オリ ンピックでは必ずメダルを獲得し、個人としてMVPや得点王を獲得したいと思っています。その ために、これからもより一層練習に励んで行きたいと思います。

活躍が期待される選手



■ 新潟産業大学附属高等学校 近藤 翠月



新型コロナウイルス感染症の猛威によって延期されていた競技会がようやく始まることにワクワクしています。自粛期間は過去の自分やトップ選手の動画を見て、自分の課題を見つけ、改善に取

り組み、自分磨きをしてきました。現在は、目標とする記録を目指すとともに、全国の舞台で勝負できる日を楽しみに練習を順調に行っています。 地元新潟で開催予定の日本選手権にも出場できるように頑張っています。

水泳

▋スポーツアカデミー柏崎 小山 風香



私はこれまで大きな泳ぎをすることを意識して練習してきました。そして順調にベストを更新していき、オリンピック選考でもある日本選手権の標準記録を突破することができました。しかし、新型

コロナウイルスの影響で日本選手権や全中など、いろいろな大会が中止となりました。中止と聞いた時は、とても残念でしたが、今は気持ちを切り替えて練習を頑張っています。

今の目標は、次の日本選手権で決勝に残ること と、来年の全中で表彰台の一番上に立つことです。

■柏崎ジュニア 植木 伸弥



僕は、去年全国大会に出場しました。結果は一回戦敗退という少し悔いの残る大会になりました。でも嬉しいことがあります。相手に食らいついたことです。全国で僕たちの力が通用することが分かりました。今

年は小学生最後なので、ベスト4を目標にして、「新潟のバドミントンは強いぞ」ということを僕たちが代表となって証明したいです。

■柏崎ジュニア 品田 莉希



去年は全国大会に初出場できました。しかし、一回戦目で負けてとても悔しかったです。今後はもっと強くなれるように、攻撃のスピードで相手を圧倒できるようオールアタックで次に来る場所を予想しながら練習し

ます。去年のような悔しい思いはしたくないので、全国 ベスト4を目標に、全国大会をイメージしながら練習し て頑張っていきたいです。

サッカ

小学校県選抜

■ジョガボーラ柏崎 行田 慎之介



僕は、スピードを生かし、相手の裏に飛び出してパスをもらい、ゴールを決めることが得意です。今年の目標は、ゴール前でのシュートの精度を高めて、チームの勝利に貢献したいです。チームの目標は、声をかけ合い、

パスの質を上げて、県大会で優勝を目指したいです。

▋ショガボーラ柏崎 田高 大海



僕は、味方の状態を見て判断し、パスを出すことを意識して、試合中プレーするように心がけています。これからの課題は、ドリブルです。相手をまどわすドリブルを練習していきたいです。今年の大会では、自分の技術

をみがき、チームの勝利に貢献できるように、がんばりたいです。

中学校県選抜

■柏崎ユナイテッド 池田 巨輝



私は、今ミッドフィルダーのポジションをしています。攻撃では、得点につながるパスを出すことが得意です。守備では、失点せず、攻撃につなげる守りをすることが得意です。主将として、みんなをすとめ、最後の1年を良いものにしたいですが、チールーなとなって上位を日指していきま

チームー丸となって上位を目指していきます。また、県選抜としても、頑張っていきたいと思います。

■柏崎ユナイテッド 大矢 莉己



昨年度、私は県選抜に選ばれました。ポジションは、デフェンダーなので、体を張ったシュートブロックが得意です。今年は、大会等が限られていますが、北信越大会に進出できるように頑張りたいと思います。また、

県選抜の活動は未定ですが、練習を積み重ねてスキルを上げて、選抜に選ばれるように頑張りたいと思います。

加盟団体のPRコーナー





柏崎卓球連盟活動に ついて

柏崎卓球連盟 強化部長 大野 一博

2009年「トキめき新潟国体」卓球競技が柏崎市で開催され、その数年前から柏崎市出身者から国体選手となるよう強化部として選手強化をしました。

それがきっかけとなり強化部の事業として**ジュニアの普及と強化を目的に「柏崎ジュニア」**が発足した。今では小学低学年から中学3年までが活躍、平日の週4日一生懸命に練習に励んでいます。また、柏崎市の卓球環境は素晴らしく、強豪校である新潟産業大学附属高校への練習参加や新潟産業大学、新潟工科大学などと連携して、学生から直に相手や技術指導を頂いている。

今、どのスポーツでも若い世代の子供達の活躍は目覚ましく卓球も例外ではありません。その若い世代の子供達に卓球をする場を設け、選手たちの心・技・体を鍛え、他選

手のお標子となる。または、これをはいるでは、これをできませんが、これをできませんが、これをできませんが、これをできませんが、これをできません。



■コロナに負けるな…

柏崎市少林寺拳法協会 牧野 輝男

今年度は、コロナ禍の影響で各種行事や大会等がほとんど中止を余儀なくされました。そんな中、6月から武道館での練習も少しずつ手探りで再開しています。

個々の体調管理はもちろんのこと、マスク着用での 練習はかなりキツイものがあり、単純に倍疲れます。 また、以前より互いに接触する練習は少なくし、単独 での動きを多く取り入れていますが、それも限界があ ります。今は新たな取り組みを探りながら、この逆境 に絶対に負けないという気持ちで、全員前向きに取り 組んでいます。



■山の仲間たち

柏崎山岳会 廣井 博行

柏崎山岳会の前身柏崎白樺山岳会の創立が昭和 27年なので、小さな田舎町の山岳会としては、結 構古いグループだと思います。

今でも創立メンバーの方が活躍中です。故郷の 米山をホームグランドとして四季を問わず春夏秋 冬、岩登り、沢登り、縦走、バックカントリー、ハ イキング等楽しんでいます。また、地域山岳会とし て、米山野田登山道の整備、米山山頂避難小屋の トイレ清掃等の活動もしています。男性25名女性 12名ですが、高齢化が進み若い人の入会が少な いのが気がかりです。



■空手+柔道=空道

柏崎空道協会は、一般社団法人全日本空道連盟 の公認として、約24年間柏崎市で活動しています。 現在の会員は約17名であり、少年から壮年、女性 と幅広い会員メンバーです。

稽古は、毎週水曜日と土曜日にしています。水曜日は19時から21時、場所は武道館です。

土曜日は18時から20時、場所は東の輪練習場です。

練習内容は、基本である型を個人のレベルに合わせて稽古します。また試合形式の稽古もあります。なお、定期的に試合、昇級昇段審査会もあります。

柏崎空道協会は、小さな道場ですが一人でも多くの空道の道友が集まることを目指して、これからも地道に活動を続けていきたいと思います。

■活動の様子

柏崎市ラージボール卓球連合会 田辺 輝男

当連合会は2011年、市内各卓球クラブが、ともに協力し、卓球を通じて親睦を図り、健康維持と生き甲斐、卓球大会開催により、柏崎地域の活性化に寄与することを目的として誕生しました。現在、県内でも盛んな地域で愛好者数も県内1位、2位です。全国大会でも上位入賞者数が数名おり、高いレベルです。

2012年10月10日第1回越後柏崎オープンラージボール卓球大会inNIIGATAを開催し、全国各地から約250名が参加しました。年々参加者が増え、全国から、約450名の参加があります。柏崎に宿泊する県外の方は、飲食を楽しんだり、土産物を買ったりし、「また次の大会に来ます。」と言って帰郷し、主催者

の励みになっています。

その他、連合会では、各地区で卓球・ラージボール卓球の普及活動を積極的に実施する予定です。



笑顔で元気

柏崎市レクリエーション協会 会長 栗林達彦

柏崎市レクリエーション協会(以下「レク協会」)は、 平成25年に柏崎市で開催された「第23回新潟県レクリエーション大会in柏崎」を機会に設立されました。

レク協会は、柏崎市レクリエーション指導者クラブ、柏崎福祉レクリエーションサークル「あいうえお」、健康づくり運動指導者クラブ、個人会員で構成されています。活動は、親子チャレンジスポーツや元気館の健康まつり、レク協会独自のレクサロンなど、市民との交流を目指しています。



【協会100年の歩み(連載1)】今回は、名称の変遷を紹介します。

○1922年 (大正11年) 刈羽郡体育協会 創立 (11月20日)

○1930年(昭和 5年)柏崎体育連盟 発足 ○2006年(平成18年)柏崎市体育協会 改称

○1941年(昭和16年)柏崎市体育団 改称 ○2016年(平成28年)(一財)柏崎市体育協会設立

○1947年(昭和22年)柏崎体育団 改称 ○2019年(平成31年)(一財)柏崎市スポーツ協会 改称

■ 令和2年度の役員・事務局です。よろしくお願いします。■

会 長:坂井 和之

副会長:植木 正一 本間 敏博

理 事:選手強化部 部長 佐藤 幸治(専務理事・事務局長) 副部長 小玉 裕道

普及振興部 部長 小林 克之 副部長 井比 孝広

広報 部部長 重野 典子

財 務 部 部長 小池 和夫 副部長 青栁 勧

柏崎市スポーツ少年団本部長 牧野 輝男

監 事:歌代 信夫 廣川 功一 事務局:池田 香織 北澤 祥子

編集後記

選手への原稿依頼を6月下旬から7月にしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、選手の活動が自粛していた時期でしたので、現在の状況と少し異なりますが、ご理解下さい。

〒945-0061 新潟県柏崎市栄町18-11柏崎市武道館内

一般財団法人 柏崎市スポーツ協会 広報部

TEL 0257(22)5597 FAX 0257(41)4001

e-mail:info@kashiwazaki-sports.jp URL http://www.kashiwazaki-sports.jp